

一般社団法人 東京倶楽部 平成 27 年度事業報告

本倶楽部は、国際親善を増進し併せて会員相互の親睦を厚くし、知識の交換を図ることを目的としており下記事業を実施した。

[I]実施事業

1. 人材育成事業

- ・内外の人材育成を目的とし、信頼できる留学支援制度を通じた支援、助成活動に取り組んできた。
- ・合計件数 : 8 件 ・合計金額 : 35,100,000 円
(対象プロジェクト及び助成先の内容は、添付附属明細書を参照)

2. 助成事業

- (1) 国際的相互理解促進のため国際関係諸問題の研究補助、国際会議並びに国際親善に寄与する学術研究、学術会議等内外人の国際文化活動、倶楽部の助成活動の目的に沿ったプロジェクトに対する助成を実施。
 - ・合計件数 : 37 件 ・合計金額 : 61,760,000 円
(対象プロジェクト及び助成先の内容は、添付附属明細書を参照)
- (2) 特別寄付
 - ・合計件数 : 2 件 ・合計金額 : 3,000,000 円
(対象プロジェクト及び助成先の内容は、添付附属明細書を参照)

3. 国際親善事業

(1) 家族会

- ・皇室を中心とし、海外賓客の参加を得た内外の交流は、国際親善・交流の促進に資するものであり、年 4 回家族が集う夕食会を開催。

3 月 25 日

6 月 2 日 (常陸宮同妃両殿下御来場)

9 月 29 日

11 月 12 日 (常陸宮同妃両殿下御来場)

(2) 国祭日祝賀会

- ・内外国人との国際親善を図るため開催。

4 月 20 日 英国女王誕生日祝賀会 (駐日英国大使御来場)

7 月 3 日 米国独立記念日祝賀会 (米国大使館首席公使御来場)

12 月 21 日 天皇誕生日祝賀会 (常陸宮殿下御来場)

(3) 月例晩餐会・国際親善

- ・交流の定例会として、7、8 月を除く毎月第 3 水曜日に開催。(計 10 回)

- (4) 内外大使、各国在住者、有識者との意見交換会
 - ・内外関係の情報（知識）の交換のために、内外大使をはじめ有識者との意見交換会を、計 58 件実施した。
- (5) 各種研究会、講演会、国際会議
 - ・内外関係の情報（知識）の交換のために、経済、文化、芸術に係る研究会等を、計 5 件実施した。

4. 学術交流事業

- ・講演午餐会を毎月（除く 7 月・8 月）開催し、その道の専門家を招待し、有益なる学説や意見の聴取、或いは国際情勢についての知識を深める場として活用した。毎月の講演者及び演題は添付附属明細書を参照。

[II]その他事業

1. 不動産賃貸事業

- ・倶楽部事業の活動原資を確保するため、引き続きテナント誘致に注力した。

2. 国際文化交流事業

(1) 芸術鑑賞会

- ・文化を通じた国際親善・交流を図るため、オペラ、歌舞伎、文楽、バレエの鑑賞を行った。

(2) 各種交流会

- ・新年会、忘年会、ワインパーティー、アウトティングを開催し、日本と海外の文化交流と生活様式の相互理解の促進を図った。

(3) 各種競技会

- ・囲碁、将棋、ゴルフ、ビリヤード … 春、秋のトーナメントを実施。なお将棋、ビリヤードは、他の倶楽部との交流試合を通じ、倶楽部間の親睦を図った。
- ・スヌーカー、ブリッジ、小唄 … 同好会活動を実施

(4) 図書蒐集

- ・蔵書の充実により、会員の利便性の向上を図った。

(注) 上記(1)及び(2)の実施状況については、添付附属明細書を参照。

3. 会員事業

(1) 海外の提携クラブとの交流の深化

- ・今年度は 2 つのクラブと提携した。その結果、12 月末現在で相互利用協定を交わしているクラブは、16 カ国、28 となり相互のクラブ間の利用を通じ国際親善を深化させた。

(2) 著者懇談会

- ・ 著者を招き、会員との間で著作に係るエピソードや質問等意見交換の場として懇談会を開催した。
 - ・ 7月1日開催

(3) 倶楽部会報

- ・ 2, 4, 6, 8, 10 及び 12 月号、計 6 号を発行

(4) 会員動向 (12 月 31 日現在)

・ 名誉会員	5 名	・ 退会会員	21 名
・ 終身会員	95 名	・ 新入会員	15 名
・ 居住会員	571 名		
(除く終身会員)			
計	671 名		
・ 不在会員	113 名		

[III] その他の活動

1. 総会、理事会

- ・ 定時会員総会 2月26日開催
- ・ 理事会 毎月(除く7, 8月)第3水曜に開催

2. 各種委員会活動等

- ・ 延べ 50 回開催

以上